

「就労支援機関と目指す障害者雇用」

障害者仕事風景

ナレーション

障害があっても、働いて自立した生活を望む障害者が
増えています。

障害者と企業担当者

ナレーション

しかし、障害者にどんな仕事ができるのか？

障害者と企業担当者

ナレーション

不安を感じている企業が多いのも事実です。

初台駅周辺実景

ナレーション

そんな悩みを専門の支援機関とともに
解決した企業があります。

社内雑観

ナレーション

こちらはテレマーケティング事業や人材派遣業などを
営む企業です。

安田さん

ナレーション

ここで、障害者の業務管理を担当する安田さん。
担当になった当初の戸惑いを、こう話します。

安田さんインタビュー

仕事のにもまったく接触する事ありませんし、私生活の面でも障害のある方との接触というのは、ほぼなかったので、自分で動くに動けない状態でしたね。

仁科さん来社

ナレーション

障害者就労支援センター「すきっぷ」の仁科さんです。
安田さんがハローワークに相談すると
仁科さんが勤める就労支援機関を紹介されました。

仁科さん職場見学

ナレーション

仁科さんは障害者の仕事を探すところから始めました。

パソコンと電話機

ナレーション

そこで目にとまったのが、600 台以上にもおよぶ
電話機とパソコンでした。

仁科さんインタビュー

コールセンター独特のというか、パソコンもそうですし、電話機もそうですし、ものすごい数がありまして、これってどなたが清掃しているのかな、というところから入っていったのを覚えております。

安田さん、障害者スタッフ、仁科さん

ナレーション

適切な業務を見出すことが
障害者雇用の成功に近づきます。

障害者スタッフインタビュー

最終的には正社員になれるように頑張りたいと思います。

安田さんインタビュー

仕事の的に彼をどんどんステップアップ、仕事をですね、これから順次お願いしていければと思いますし、私どももできる限りやっていければなと思います。

食品メーカー外観

ナレーション

しかし、雇用が始まって障害者が常に円滑に働き続けられるとは限りません。

ミーティング風景

ナレーション

そこで雇用の後も支援機関のサポートを受けることで障害者の職場定着に成功した企業があります。

ミーティング風景

ナレーション

こちらの食品メーカーでは特例子会社を設立して障害者スタッフを雇用しています。

障害者スタッフ仕事風景

ナレーション

清掃業務ではその丁寧な仕事ぶりが目をひきます。
掃除機をかけるときは、
テーブルや椅子を傷つけないようにし、
椅子をテーブルに戻すときは椅子の背を綺麗に揃えます。

安東さんと障害者スタッフ

ナレーション

この指導をしたのが障害者の就労を支援する東京ジョブコーチ支援室の安東さんです。

安東さんと障害者スタッフ

ナレーション

清掃の指導のほかにも
ビジネススキルを高める講習会を開くなど、
企業と障害者をサポートしてきました。

安東さんインタビュー

こちらのやってほしいように作業をきちっと理解されて、
やっていただけるので、とても戦力になっていると思います。

鈴木課長

ナレーション

会社の立ち上げ当初から障害者スタッフを見守ってきた
課長の鈴木さん。

鈴木課長

ナレーション

支援機関との連携の大切さを感じています。

鈴木課長インタビュー

全員に目が行き届かない状態の時になんかは、毎日3名体制
で入っていただいて、助言なり指導なりということも含めて、
してもらえたことは非常に助かりました。

ミーティング

ナレーション

業務が終わると毎日ミーティングを重ねて情報交換し、
課題が見つければ改善策を考えました。

ミーティング

ナレーション

鈴木さんは今後の目標をこのように話します。

鈴木課長インタビュー

安定した運営体制で業務を拡大して、どんどん採用をしてい

ければ、それで雇用率も達成出来るというのが会社にとっても
障害者の方にとっても、良い事なのかなと思っていますの
で、どんどん拡大をいい形でしていければいいなとは思って
いますけれども。

障害者仕事風景

ナレーション

これからも東京しごと財団では、
東京都や支援機関などと連携して、
障害者雇用を支援する様々な事業を展開していきます。

東京しごと財団

財団名とロゴを表示